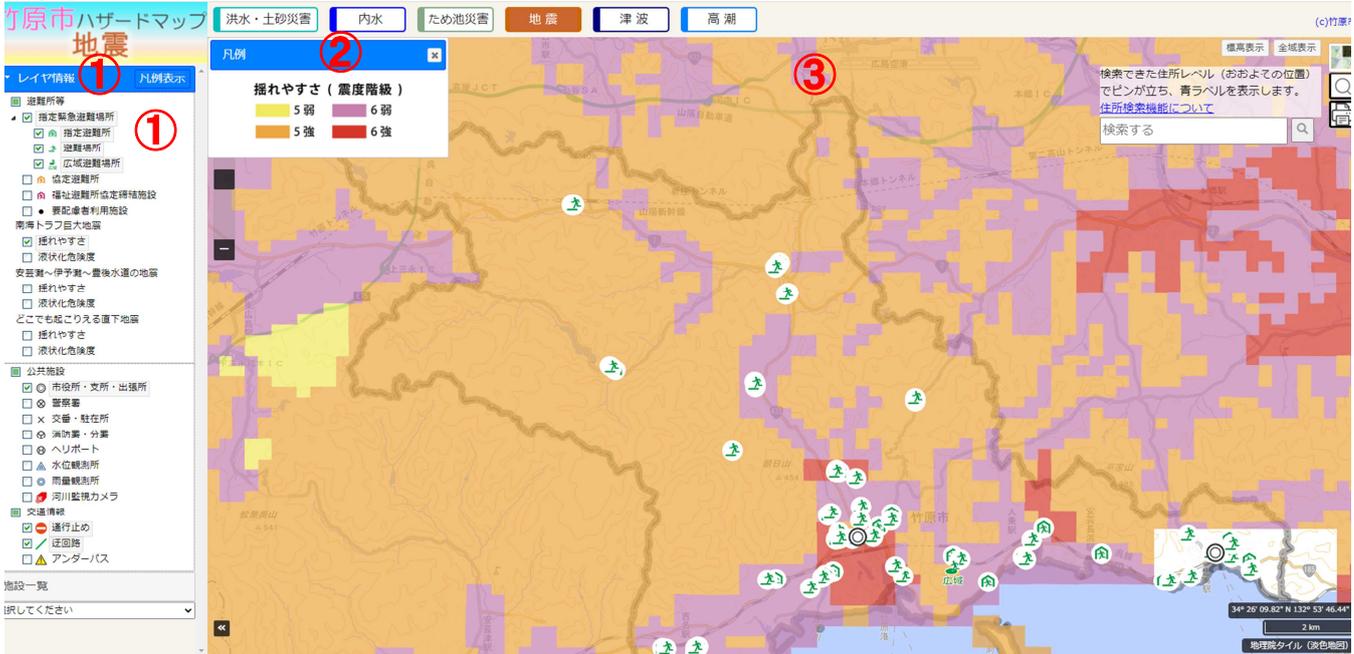


【地震ハザードマップの見方】

1. トップ画面

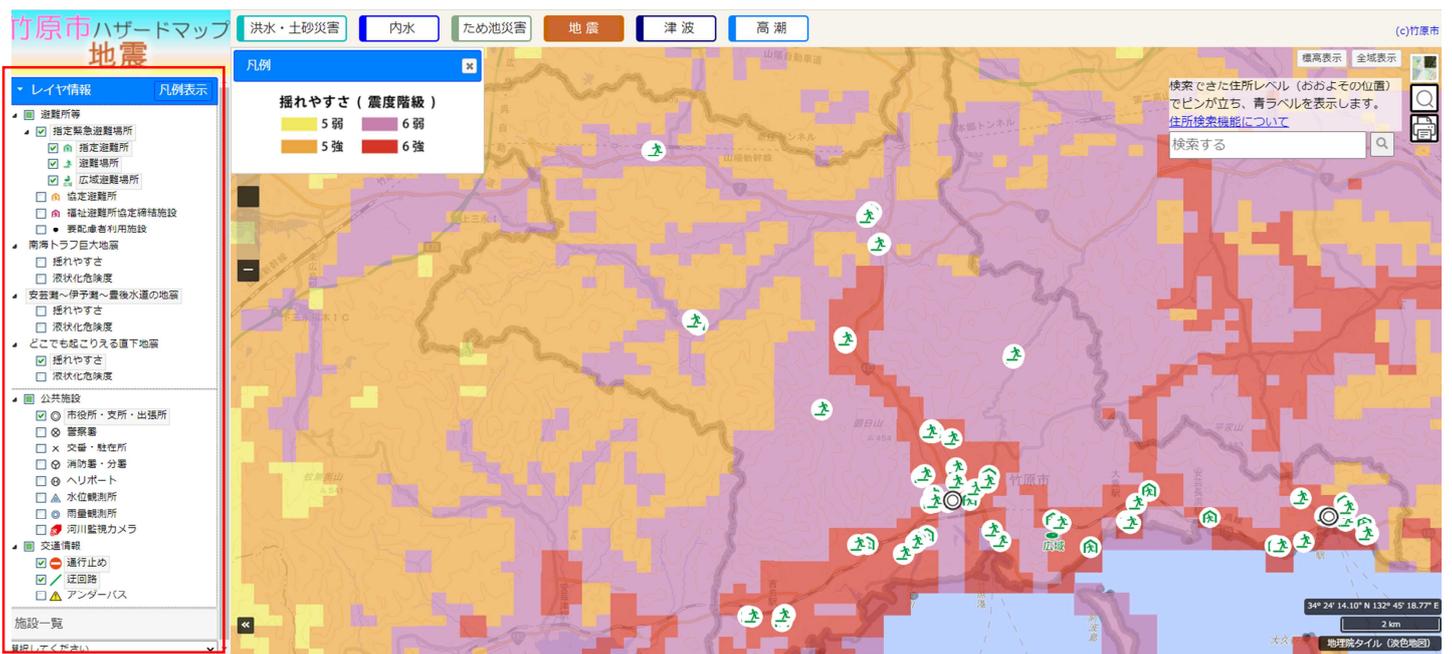
左から、①レイヤ情報、②凡例、③ハザードマップ

トップ画面の基本設定では、指定緊急避難場所、南海トラフ巨大地震における揺れやすさ（震度階級）が出てくるように、設定されています。



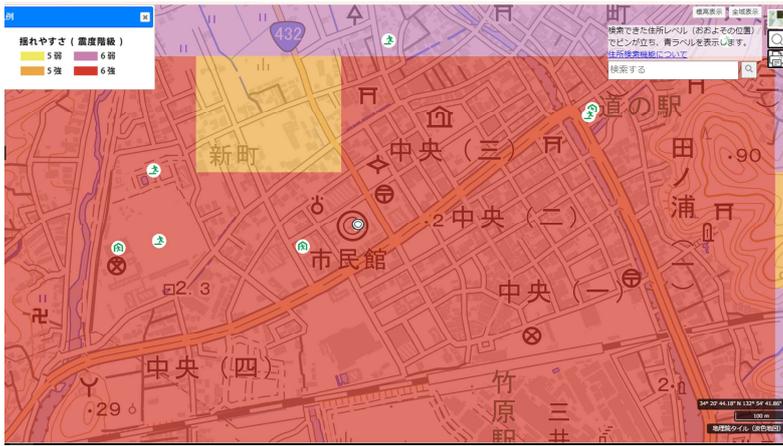
2. 確認したい項目に☑チェックを入れる

南海トラフ巨大地震のほか、「安芸灘～伊予灘～豊後水道の地震」「どこでも起こりえる直下型地震」について、選択することでそれぞれの揺れやすさ（震度階級）、液状化危険度を表示することができます。



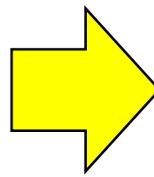
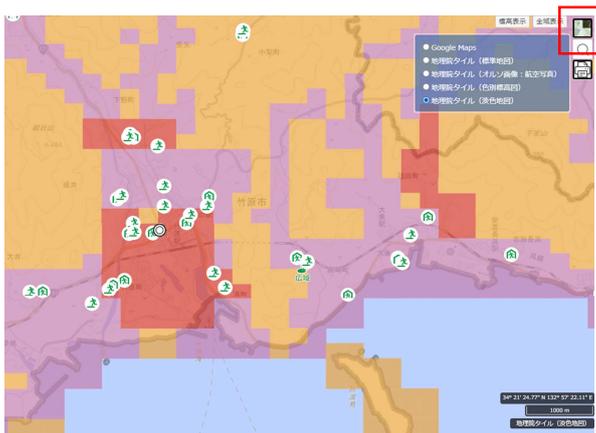
3. 画面の拡大

ハザードマップの地図上でスクロールすると、地図を拡大、縮小することができます。

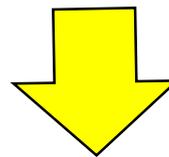


4. 地図の切り替え

右上の赤枠で囲った部分をクリックし地図を選択すると、選択した地図に切り替えることができます。



- Google Maps
- 地理院タイル (標準地図)
- 地理院タイル (オルソ画像：航空写真)
- 地理院タイル (色別標高図)
- 地理院タイル (淡色地図)



例えば、地理院タイル (オルソ画像・航空写真) を選択すると、航空写真に切り替わります。

